



平成 30 年 4 月 26 日

各 位

本社所在地 東京都渋谷区代々木 3-25-3
会社名 **レカム株式会社**
代表者名 代表取締役社長 伊藤 秀博
(コード番号:3323 東証 JASDAQ S)
問合せ先 取締役執行役員CFO
兼経営管理本部長
砥 綿 正 博
(TEL:03-4405-4566)
(URL: <http://www.recomm.co.jp>)

海外子会社の中国新三板市場への上場申請に関するお知らせ

当社子会社のレカムビジネスソリューションズ(大連)株式有限公司は、中国の新興企業向け市場である「新三板(正式名称:全国中小企業股份転讓系統)」に上場申請書類を提出し、本日申請が受理されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 上場申請会社の概要

① 名称	レカムビジネスソリューションズ(大連)株式有限公司
② 所在地	中華人民共和国遼寧省大連市沙河口区五一路267号軟件園17号楼301C-4号室
③ 代表者の役職・氏名	董事長 伊藤秀博
④ 事業内容	・LED照明販売、設置工事及び保守サービス ・BPOサービス ・デジタル複合機・ネットワーク商品、その他OA機器全般の販売、設置工事及び保守サービス
⑤ 資本金	15,000,000 元
⑥ 設立年月日	2005年3月10日
⑦ 大株主及び持株比率	レカム株式会社:78.37% 株式会社エフティグループ:3.98% 上海茂麓貿易(香港)有限公司:1.99% 上海嘉初商貿有限公司:0.67% 当社グループ役員・従業員:14.99%

⑧ 最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	平成27年12月期	平成28年12月期	平成29年12月期
純資産	187百万円	238百万円	345百万円
総資産	210百万円	319百万円	435百万円
売上高	344百万円	572百万円	987百万円
営業利益	75百万円	76百万円	124百万円
経常利益	93百万円	78百万円	123百万円
当期純利益	86百万円	64百万円	102百万円

2. 上場申請を行った理由

レカムビジネスソリューションズ（大連）株式会社は、現在日系企業向けのBPOサービスやLED照明の販売・施工等の環境関連事業を展開しておりますが、同社を中国市場で上場させることにより、以下のメリットが期待できます。

- ① 中国での知名度を向上することができ、既存事業の中国企業や外資系企業への事業展開および中国国内市場における新規ビジネスを開始することが可能となること。
- ② 株式交換の手法により、中国国内企業のM&Aが可能となること。
- ③ 上場により、従業員のモチベーション向上や定着率アップが期待できること。

これらを実現するべく上場準備を進めてまいり、主幹事証券による審査を経て、上場申請を行うに至りました。

3. 今後のスケジュール

レカムビジネスソリューションズ（大連）株式会社の上場審査が開始されますが、審査が順調に進めば、平成30年7月末～8月頃に審査結果が判明する見込みであります。審査結果が判明次第、改めてお知らせいたします。

4. 子会社上場が当社の業績に与える影響

当社の今期連結業績に与える影響は軽微と見込んでおりますが、開示すべき事項が生じた場合には速やかに公表いたします。なお、当社は同社の株式上場が実現した場合においても、株式の過半数を保有し続ける方針であります。

【参考】新三板市場

新三板は、中国国务院の認可を得て設立された全国規模の証券取引プラットフォームで、上海や深圳証券取引所と同様に中国証券管理監督委員会の監督下に置かれ、2012年に設立された全国中小企業株式譲渡システム有限会社により運営・管理される株式市場であります。日本におけるかつての店頭登録に相当する市場であり、2018年4月23日現在で11,472社が上場し、時価総額は、約4兆970億元（日本円で約70兆円）となっております。新三板市場は、多様化する企業の資金需要とともに急成長を遂げております。

以上